

北九州市スポーツ推進計画の骨子

- 新ビジョンの重点戦略「稼げるまち」「彩りあるまち」「安らぐまち」を踏まえた3つの方針を柱立て。
- 3つの方針に沿って、これまでの取組も踏まえた施策を進めていくとともに、その中でも「スポーツで稼げるまちの実現」の視点を強化する。
- スポーツを取り巻く環境変化が激しいことを踏まえ、個別具体的な事業レベルではなく、スポーツ振興が目指す大きな方向性を定め、行政や関係団体、企業や市民とのベクトルを合わせるための計画とする。



方針Ⅰ・方針Ⅱ・方針Ⅲが連動し、各施策に取り組むことで、スポーツで「まちが成長」の好循環につなげます。

目標	市民誰もが生涯を通してスポーツに親しみ元気になることで、豊かで未来輝く市民生活の実現を図る。また、スポーツの力で都市の魅力を上げて、国内外から多様な人々を惹きつけ、地域・経済の活性化を促すことで、まちの成長を目指す。		計画期間	令和7年度から令和11年度(5年間)
方針	《方針Ⅰ》 スポーツでまちの魅力にACCESS！	重点方針	《方針Ⅱ》 いつでもだれもがスポーツにACCESS！	《方針Ⅲ》 スポーツで未来にACCESS！
考え方	一步先を見据えた新たなスポーツコンテンツを創出し、都市ブランド力を高め、スポーツで稼げるまちを実現する		市民のスポーツ活動を推進し、気軽にスポーツに親しめる場を充実させ、ウェルビーイングを実現する	
施策	施策1 スポーツを通じた都市ブランド力の向上 ① 観るスポーツの機会充実 ② スポーツによるまちの活性化の推進 ③ 大規模国際スポーツ大会等の誘致・開催支援 ④ スポーツツーリズムの推進 ⑤ 都市の魅力を高めるスポーツの振興 ⑥ 市ゆかりのプロスポーツチーム等・アスリートの応援機運の醸成 ⑦ 興行ニーズに対応した開催環境づくり ⑧ プロスポーツチーム等との連携による地域活性化 ⑨ 戰略的プロモーションにつながる効果的な情報発信	施策2 市民のスポーツ活動の推進 ① 市民のスポーツ活動の参加や観る機会の創出・充実 ② 女性や若者、働く世代のスポーツ機会の創出 ③ スポーツを通じた健康増進 ④ 競技スポーツの支援 ⑤ インクルーシブスポーツ(障害のある人などのスポーツ活動)の推進	施策3 気軽にスポーツに親しめる場の充実 ① スポーツ施設のユニバーサルデザイン化や環境にやさしい取組の促進 ② 学校体育施設の有効活用 ③ 多様なライフスタイルに対応したスポーツ施設の運用 ④ 公園など身近な運動の場の提供 ⑤ 産学官連携によるスポーツ環境の創出	施策4 子どものスポーツ活動の推進 ① 学校体育による子どもの体力向上 ② 子どもの個性や可能性を引き出す運動・スポーツに親しむ機会の充実 ③ 子育て世代に向けたスポーツ情報発信の充実
	施策5 スポーツを支える人材の活躍の場の充実 ① スポーツ推進委員・スポーツ指導者・パラスポーツ指導者の育成・活用及び資質向上 ② 地域スポーツを支える団体(北九州市スポーツ協会等)の活動の充実 ③ 大学等との連携による地域スポーツを支える人材の育成・拡充・支援 ④ プロスポーツチーム等と大学等との連携によるスポーツボランティア活動などの場づくり			